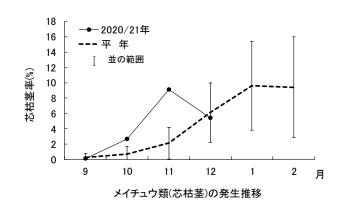
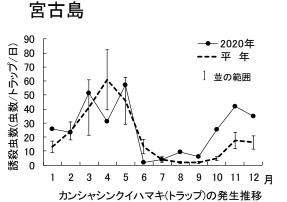
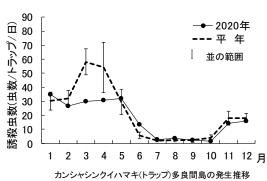
作物	さとうきび		地域	宮古群島
病害虫名	① メイチュウ類(カンシャシンクイハマキ)			
調査結果	12 月の発生量(平年比)	並	Marional States	
予報	12 月からの増減傾向	7	97-	0.00
	1 月の発生量(平年比)	並		
予報の根拠		芯枯茎率の平年の発生量の推移(♪)		

調査結果









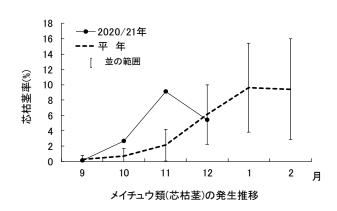
- ・芯枯れ発生は場率:95.0%(平年値:88.0%)
- ・茎内で発見したメイチュウ類のうち、100%(2/2頭)がカンシャシンクイハマキであった。

防除のポイント

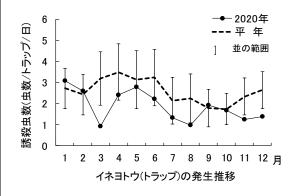
- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。

作物	さとうきび		地域	宮古群島
病害虫名	② メイチュウ	類(イネヨトウ)		
調査結果	12 月の発生量(平年比)	並		
予報	12 月からの増減傾向	7		
	1 月の発生量(平年比)	並		
予報の根拠		芯枯茎率の平年の発生量の推移(♪)		

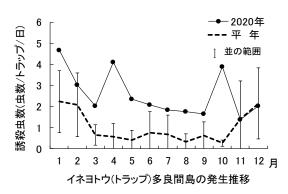
調査結果



宮古島



多良間



- ・芯枯れ発生ほ場率:95.0%(平年値:88.0%)
- ・茎内で発見したメイチュウ類のうち、0.0%(0/2頭)がイネヨトウであった。

防除のポイント

- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。